

CLINIC BAMBOO

今日と明日の開業医をサポートする
——最新クリニック総合情報誌

ばんぼう

MAR.20
VOL.38
3
定価 1,020円

月刊 CLINIC BAMBOO
ばんぼう
2013
3月号

[特集] 「院内と同じ」では失敗する

在宅医療で求められる 医師の素養



THE Family Doctor
長浜隆史
医療法人社団健全会長浜医院 院長



[第2特集]
アルバイトを仲間に変える
**非常勤医の
マネジメントのツボ**

[シリーズ特]
医療×異業種の
**“在宅コンソーシアム”
確立せよ ③住宅編**

昭和58年2月14日第2種郵便物認可 平成25年3月1日発行 通巻584号 毎月一回発行
発行人 林 諤 編集人 清水大輔 住所 〒101-0033 東京都千代田区神田錦町4-14 神田平成ビル
発行所 (株)日本医療企画 編集 03-5288-8691 東京都千代田区神田錦町4-14 神田平成ビル
http://www.jimp.co.jp E-mail bambou@jimp.co.jp

定価 1,020円
本体 971円

日本調剤はスムーズな 医院開業をサポートいたします



注目の医療モ-ル物件



西船橋メディカルセンター(仮称)

所在地：千葉県船橋市葛飾町2
アクセス：JR・東京メトロ・東葉高速鉄道
『西船橋』駅南口から徒歩1分
募集区画：1階/調整中、2階/51.62坪(分割可)
募集科目：眼科・整形外科を除く各科目

<ポイント>

- 『西船橋』駅から徒歩1分、平成25年10月末竣工予定の新築物件
- 駅のホームからも物件が確認でき、視認性抜群です

大森町メディカルセンター(仮称)

所在地：東京都大田区大森西3-20-8
アクセス：京急本線『大森町』駅前
募集区画：2階/36.7坪、3階/26.7坪
募集科目：全科目(耳鼻咽喉科を除く)

<ポイント>

- 『大森町』駅からすぐの好立地
- 人通りの多い駅前商店街そば
- 『大森町』駅がリニューアル工事中、よりアクセスしやすくなります
- 周辺に競合の少ないエリアです

新座メディカルセンター(仮称)

所在地：埼玉県新座市野火止5丁目2401
アクセス：JR武蔵野線『新座』駅から徒歩5分
募集区画：希望に合わせて区画割いたします
募集科目：全科目(内科を除く)

<ポイント>

- 県道に面した角地で視認性抜群
- 新座駅北口土地区画整理事業地に立地、今後も発展が見込めます
- 近隣に小学校・幼稚園があり、小児科・耳鼻咽喉科の医療ニーズが高いエリアです
- 駐車場設置予定
- 内科クリニックが開院予定

お気軽にお問合わせください

- ご希望エリアの開業物件のお問合わせ ●無料診療圏調査のご依頼 ●その他、開業に関するご相談

お問合わせ先

日本調剤株式会社 MC開発営業部

東京都千代田区丸の内1-9-1 グラントウキョウノースタワー 37階

TEL: **03-6810-0811** FAX:03-5288-8691 E-mail:kaigyo@nichco.co.jp
※土日・祝日はメール・FAXにてお問合わせください。

クリニック開業支援サイト

メディカルセンター.jp

http://www.medicalcenterjp.com/

日本調剤 医院開業

検索

ISBN978-4-86439-132-0

C3034 ¥971E



必要な素養

- ・質問力などのコミュニケーション能力
- ・ビジネス書を読みこなし実践する能力
- ・自院の特徴を打ち出せる先見性

在宅医療に向いていない人

- ・柔軟な対応ができない

医療をスムーズに進めるためには、複数の選択肢を用意する、相手に選択させる、方向性が変わりそうであれば、あらかじめそれを伝えておく、といったことが大事です」

**将来を見据えて
自ら成長カーブをつくる**

最後に島田理事長は、在宅医に必要な素養として先見性を挙げる。「今は内科を標榜しているだけでは患者さんが来ないので、外来医療をしている診療所は『アンチエ

イジングをやっています』など、特徴を打ち出して差別化を図っています。在宅医療もやがて同じような状況になるはずだ」

在宅医療では、患者や家族の要望に応じて、どの科もまんべんなく診ることができなければならぬ。だが今後は、そうした柔軟性に加えて、たとえば高齢者は骨折しやすいため、「骨折を治せる」といった特色を出さないと生き残っていけないというのだ。

「在宅医療は、今は成長カーブを描いていますが、いつかはピーク

在宅医療参入に必要な条件は 数年以上の勤務医経験

「在宅医療は実力の世界」。そう言い切るのは、兵庫県尼崎市の医療法人社団裕和会長尾クリニックの長尾和宏院長だ。診療報酬改定により在宅への誘導が進められた結果、「在宅医療は『医療』なのに、『ビジネス』と捉えて参入している医師もいます。しかし、在宅医療は総合力がなければできない仕事です」と、現状を憂える。

ゴルフにたとえるならば、在宅医療には平均スコア90ぐらいの技術が必要なのにもかかわらず、現在は大学を卒業してまだ間もなく、スコア120ぐらいの技術しかな

貪欲に幅広い知識を吸収し 総合力向上に努める

に達します。そのときに自院の特徴を明示して、成長曲線を自分でつくっていかなければ競争に勝つことはできません」

一般企業は当たり前のようにライノベーションを起こし、成長

カーブを生み出そうとしている。医療機関も例外ではない。5年後、10年後を見据えて、どういった特徴を出して成長カーブの軌道を描き出すかが、これからの在宅医に求められているのだ。

「病院の場合はクリニカルインディケーター(臨床指標)によって、自らの機能や診療実績を数値化して公表しています。しかし在宅医療には、こうした指標がありません。だから、臨床経験が浅く専門性に乏しい開業医でも簡単に参入して患者を獲得できてしまうのです。昨今は『cureからcareへ』と言われていますが、やはり治療も大事です。だからこそ、総合力があり経験がある医師が求められているのです」

がん患者の在宅医療であれば緩



取材当日、島田理事長のカバンに入っていた本。幅広い分野に興味を持って本を読んでいることがうかがえる

■組織概要

医療法人社団南星会 湘南なぎさ診療所
神奈川県藤沢市南藤沢15-15 Well BE1 番館4F
<http://www.nanseikai.org/>
内科、外科、放射線科、循環器内科、皮膚科、呼吸器内科、眼科、精神科

め、医師のストレスは少ない。患者は白衣を着た医師や看護師に囲まれストレスを感じる。一方、在宅医療の場合はテリトリー外の患者に行き、使い慣れた医療機器などがなければ、患者やその家族に囲まれて診察しなければならぬ。患者宅も変化があるため、医師にとってストレスが生じやすい。そのため、柔軟な対応能力がなければ、在宅医療は負担となるというのだ。

では、どんな人が在宅医療に向いているのだろうか。島田理事長は、「コミュニケーション能力に長けている人」を挙げる。外来医療の場合は一人の患者に複数の医療関係者が対応する。たとえ医師の説明が不足していても、看護師な

ど周りのスタッフがフォローしてくれる。だが、在宅医療の場合は医師一人、もしくは同行している看護師と二人で患者や家族に診療方針や状況、今後予測される病状が変化していく過程などについてわかりやすく説明する必要がある。さらに協働して患者を支えるケアマネジャーやホームヘルパーなどの介護職ともコミュニケーションをとらなければならない。場合によっては、患者に伝える内容と介護職に伝える内容が異なることもある。そのため、限られた時間のなかで要点を相手に的確・平明に伝える力が必要になる。

また、伝える相手の選択も重要なポイントだ。

「外来医療の場合、診療内容を伝える相手は当然患者さんです。しかし、在宅医療の場合は家族のなかからキーパーソンを見極めてその方に伝えなければなりません」

患者が認知症を患っているうえに、家族が精神的な疾患を抱えているケースもあり、その場合は担当のケアマネジャーとしっかり話をする必要がある。患者だけではなく家族の状況も見極めて話を進めていかなければならないのだ。

質問する力を磨け 一貫性の原理にも留意

在宅医療において重要となるコミュニケーション能力について、島田理事長はビジネス書を読むことで身につけられると明言する。

「医者は医学以外の知識を習得する機会が乏しく、おろそかになりがちです。一方、一般のビジネスパーソンはビジネス書を読んでは日々鍛錬し、スキルを磨いています。在宅医も同じようにビジネス書を読み、そこに書かれていることを実践していけばいいと思います」

島田理事長自身、週に3〜4冊のビジネス書を読み、そこで学んだことを仕事で実践している。その一つが「質問すること」だ。

「ただ相槌をうっているだけでは、患者さんは『本当に話を聞いてくれているのかな』と疑心暗鬼に陥ってしまう可能性があります。オウム返しでも構わないので質問をすると、ちゃんと話を聞いているという意志表示になります。相手に理解してもらえらると、打ち解けてもらいやすくなります」

も握れる。

「たとえば、『昨日は何を食べましたか?』と質問すると、相手はその答えを探そうと考え始めます。そうして質問を重ねていくと、こちらのペースで会話を進めることができます」

会話において気をつけているのが「一貫性の原理」だ。

「人は、相手が最初に言ったこととズレた行動をとると、相手に裏切られたと思います」

在宅医療の場合、時間の経過に伴って開始時とは状況が変化し、当初の発言を覆さなければならぬことがある。近いうちに変化が訪れるのがわかっているのであれば、状況が変わる前に、「もしかしらら〇〇という可能性があり、その対処法としては△△という方法と△△という方法が考えられます」と伝えることが肝要だ。

島田理事長はこう語る。「在宅



コミュニケーション能力の大切さについて語る島田理事長

和ケアの知識や技術、それ以外の患者の在宅医療であれば病院との連携力やほかの医療機関への紹介のタイミングの見極めなど、在宅医療では様々な能力が問われる。そのため長尾院長は、大学卒業後最低でも数年間は病院などで研さんを積み、病院医療をマスターしたうえで参入して行くべきと考えている。

「医師はまず病気を治したり、人を助けたりすることに携わるべき。そうした経験が乏しいまま在宅医療に参入した医師に、人を看取る資格はないと思います。大学卒業後、数年間は救急の現場などの病院医療の最前線を経験すべき。それから在宅医療の世界に入ってくるのがちょうど良い。在宅医に最も向いているのは経験も体力もある35〜50歳でしょう」

さらに、長尾院長は在宅医のあり方に対しても疑問を投げかける。



「自分なりの在宅医療スタイルを見つけていくことが大事です」と話す長尾院長

■組織概要
医療法人社団裕和会
長尾クリニック
兵庫県尼崎市昭和通7-242
http://www.nagaoclinic.or.jp/
総合内科、消化器内科、循環器内科

「ある患者さんとその家族から相談されたのですが、サービスタグ付き高齢者向け住宅に入居したところ、特定の在宅医しか主治医になれないと言われたそうです。しかし、それはフリーアクトのセスの阻害につながるため違法です。在宅医自身が決めた法的知識がないのか、それとも違法だと知りながら



在宅医療に向いていない人

- ・真面目過ぎる
- ・臨床経験が浅い

必要な素養

- ・総合力
- ・いい意味での「いい加減さ」

行っているのかはわかりませんが、こうした在宅医は社会悪といえるのではないかと

仮に法的な知識がないのであれば、まずはそうした知識を得るために様々なツールを使って勉強することが在宅医には求められるだろう。

真面目過ぎると失敗する うまく気分転換を

長尾院長が考える在宅医に必要な素養は、「いい意味でのいい加減さ」だ。

「在宅医療は365日24時間対応が求められるため、真面目過ぎる在宅医は自分の体を壊してしまいます。気分転換をする時間をつくって、自院で診る在宅患者数の上限を決めるなど、自分に合った在宅医療のスタイルを見つけていく必要があります」

長尾院長自身、診療の合間を縫ってゴルフやテニス、音楽鑑賞などを楽しんで気分転換を図っている。また、医療界以外の人も積極的に交流を深めている。これは気分転換となるだけでなく、そうした交流のなかから尊敬でき

「疑う力」を鵜呑みにせず 「疑う力」を持たなければならぬ

あやしい兆候を見逃さず 専門医に検査を依頼

在宅医に求められる素養として「疑う力」を挙げるのは、東京都葛飾区の医療法人社団MXPGレックスメディカルガーデンクリニックの三浦信泰代表だ。在宅療養支援診療所である同院は2010年の開業以来、着実に患者数を増やし、現在約300人の在宅患者を抱えている。

疑う力の重要性について三浦代表はこう説明する。「当院の患者さんのなかには、認知症の方が多いです。そうした方はたとえ痛みがあつても『痛くない』とおっしゃったり、その痛みを口に出せなかつたりします。だから、診察した際に少しでもあやしいと思ったら、

くった。「在宅医療は、患者さんに満足してもらっただけではなく、在宅医自身も楽しまなければなりません」

新たな疾患や怪我を疑って検査をする必要があります」

たとえば足の骨にヒビが入っていたとしても、認知症患者の場合、痛みを感じることができない可能性があるうえ、医学的な知識を持っていない家族は「年のせいだ」などとおかしな理由を言ってしまう。その際に在宅医が十分な検査や適切な処置をせず、結果として患者が亡くなった場合、家族には不信感が残るだろうし、医療機関の評価も下がってしまうかねない。

そこで同院では、疑わしい兆候があればすぐに、専門医に検査を依頼するようにしているという。だが、ここで問題が生じる。在宅患者に専門的な検査をするには紹介状を作成したり、専門医に連絡

をとつたりと、医師の仕事が増えるからだ。

「疾患や怪我を疑えば自分の仕事が増えるので、わざと見過ごす医師もいます。そのため、医師がいくらでも疑えるような環境を整える必要があります」と、三浦代表は語る。同院が採用しているのがチーム医療だ。現在、同院のスタッフ数は医師4人、看護師7人、オペレーター4人。このうち医師1人、看護師2人、オペレーター1人の4人で1チームを組み患者を訪問する。

このオペレーターとは、医師の秘書のように様々な業務をこなす存在だ。たとえば、家族や介護職とのコミュニケーションのなかから得た情報や過去の症例などをわかりやすく書類にまとめ、医師に渡す。また、先ほどの例でいえば、患者が検査を受けるのに必要な書類を揃えるといった仕事も担う。

こうした体制を整えているため、同院の在宅医は少しでもあやしい兆候があれば疑うことができる。この、



「少しでもあやしいと思ったら検査をするような人が在宅医には向いています」と話す三浦代表

■組織概要
医療法人社団MXPG
レックスメディカルガーデンクリニック
東京都葛飾区奥戸4-23-26
http://www.mxpg.jp
内科、整形外科

自信家は間違つた 診断を下す可能性がある

一方、在宅医に向いていない医師について、三浦代表は「アクティブで切りたがりの外科医」と表現する。

「器用な医師は自分の診断に自信を持つ傾向があり、本当にその診断が正しいかどうかの確認を怠る傾向があります。器用さだけではなく、豊富な経験も判断を鈍らせる原因となりがちです」